

J-OD手法で ホワイトカラーの生産性を向上

～エニアグラムとアナログなコミュニケーション技術をベースに～

欧米諸国と比較して低いと言われる日本企業の生産性。その中でも、特にホワイトカラーの生産性の低さが課題とされ、その向上の必要性が働き方改革と相まって、一段と高まっています。本講座では、真のホワイトカラーの生産性向上のためには、「自分の本質をさらけ出すことができる職場の実現」が重要であるとの認識を踏まえ、自分と他者の違いを理解するエニアグラム、Face to Faceで会社の実務の仕事をアナログコミュニケーションにて実施するファシリテーションを土台としたJ-ODの考え方や手法等について、演習を交えながら習得していくことを目的として開催いたします。

2019年

とき **3月8日(金)** 10:00～17:00

ところ **中部生産性本部 セミナールーム**

J-ODとは

・J-ODとは、Japan Quality Award（日本経営品質賞）、Organization（組織）、Development（開発）の略で、経営品質（JQA）活動を有効に働かすために、①組織の健全さ、②効果性、③自己革新力を高める組織開発（OD）を組み合わせ、組織を発展させ、変革していく、計画的で協働的なプロセスのことである。すなわちODで組織を活性化し、その土台の上にJQAの目指す「卓越した組織経営」を実現するものである。

エニアグラムとは

・エニアグラムは個人が生まれ持った本質を9つのタイプに分類し、自己認識と他者理解の手段として使われている。スタンフォード大学ではMBAコースにも組み込まれている。最近ではビリギャル（偏差値30の女子高校生）を1年で慶応大学に現役合格させた手法として知られ、子育て、部下指導にも絶大な効果があると言われている。

内容

- ・J-ODの概要
- ・アナログコミュニケーションを取り入れたJ-ODの実践
- ・エニアグラムの概要と実践

講師 戸が笑う組織づくり研究所 代表 佐藤 良 氏

1980年日本電装株式会社（現株式会社デンソー）に入社し、研究部・開発部・基礎研究所などで液晶など車載用のディスプレイの研究・開発に従事。1999年よりデバイス事業部にてIC組み付けの生産技術を担当し、2004年よりデバイス実験室室長を務める。日本経営品質賞（JQA）を用いたマネジメントを実践し、2010年度日本経営品質賞報告会で報告し反響を呼ぶ。デンソーでは、JQAを用いてホワイトカラーの生産性向上に取り組み、自職場で成果を挙げ、そこから得た知見でJ-ODを開発し多くの組織で成果を上げている。

「トヨタ流マネジメント 認定講師」「中部経営品質協議会 運営委員」



2018年度 ホワイトカラーの生産性向上講座 参加申込書

フリガナ			
組織名			
所在地	〒	TEL	
		FAX	

以下の通り参加申込みをいたします。 ※ 請求書・参加証は下記**1**の方へ送付させていただきます。

	所属・役職	氏名		所属・役職	氏名
1		フリガナ	4		フリガナ
	E-mail			E-mail	
2		フリガナ	5		フリガナ
	E-mail			E-mail	
3		フリガナ	いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> をお付け下さい。		
	E-mail		<input type="checkbox"/> 申込み後の受取請求書にて振込み <input type="checkbox"/> 請求書不要 月 日 振込み予定		

備考

参加費 : 21,600円・32,400円 × 名 = 円 請求日 / No.102018

開催要領

とき : 2019年 3月 8日(金)
 10:00~17:00

ところ : 中部生産性本部 セミナールーム
 名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 11階

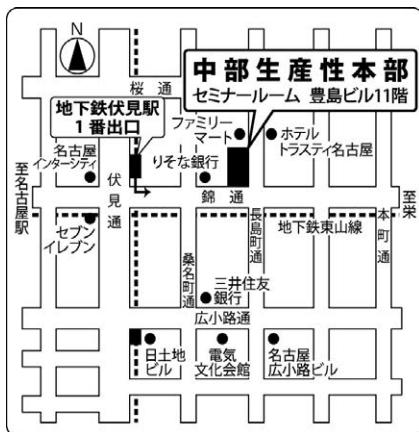
対象者 : 経営者・部門管理者・企画スタッフ

参加費 : 中部生産性本部 会員組織 21,600円
 一般組織 32,400円
 (消費税、資料代を含む)

- ①上記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み願います。
- ②受付後、参加申込み**1**の方宛へ請求書及び参加証をお送りいたします。参加証は当日会場へお持ちください。
- ③参加費は、3月7日(木)までにお振込みください。なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。
- ④キャンセルは、3月1日(金)までをお願いいたします。それ以降の参加費の払戻しはいたしかねますので、代理の方のご派遣をご検討願います。また、無断欠席のないようご協力をお願いいたします。
- ⑤撮影・録画・録音はお断りいたします。

【口座名義：一般財団法人中部生産性本部】

三菱東京UFJ銀行	鶴舞支店	普通	No. 1603808
東海労働金庫	本店営業部	当座	No. 513
愛知銀行	本店営業部	当座	No. 2652
中京銀行	本店営業部	当座	No. 112404
名古屋銀行	上前津支店	当座	No. 3116132
りそな銀行	名古屋支店	当座	No. 494096
大垣共立銀行	名古屋支店	普通	No. 913545
岡崎信用金庫	名古屋支店	普通	No. 9034377



●地下鉄「伏見」駅1番出口より徒歩5分
 ●駐車場はございません

お申込み・お問い合わせ先

一般財団法人中部生産性本部 担当:大澤・中川
 〒460-0003 名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 11階
 TEL:052-221-1261 FAX:052-221-1265

個人情報の取り扱いについて

- 1)参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (https://www.cpc.or.jp) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 2)お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- 3)個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- 4)本案内記載事項の無断転載をお断りします。

個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261